

プラグイン導入手順

前提

本プラグインをご利用いただくにはECCUBE管理画面とUnivapay決済システム双方の設定が必要となります。

導入手順について

1、Univapay決済システムの設定

UPCから案内したアカウント情報でUnivaPayの管理画面にログインしてください。

URL: <https://merchant.univapay.com/>

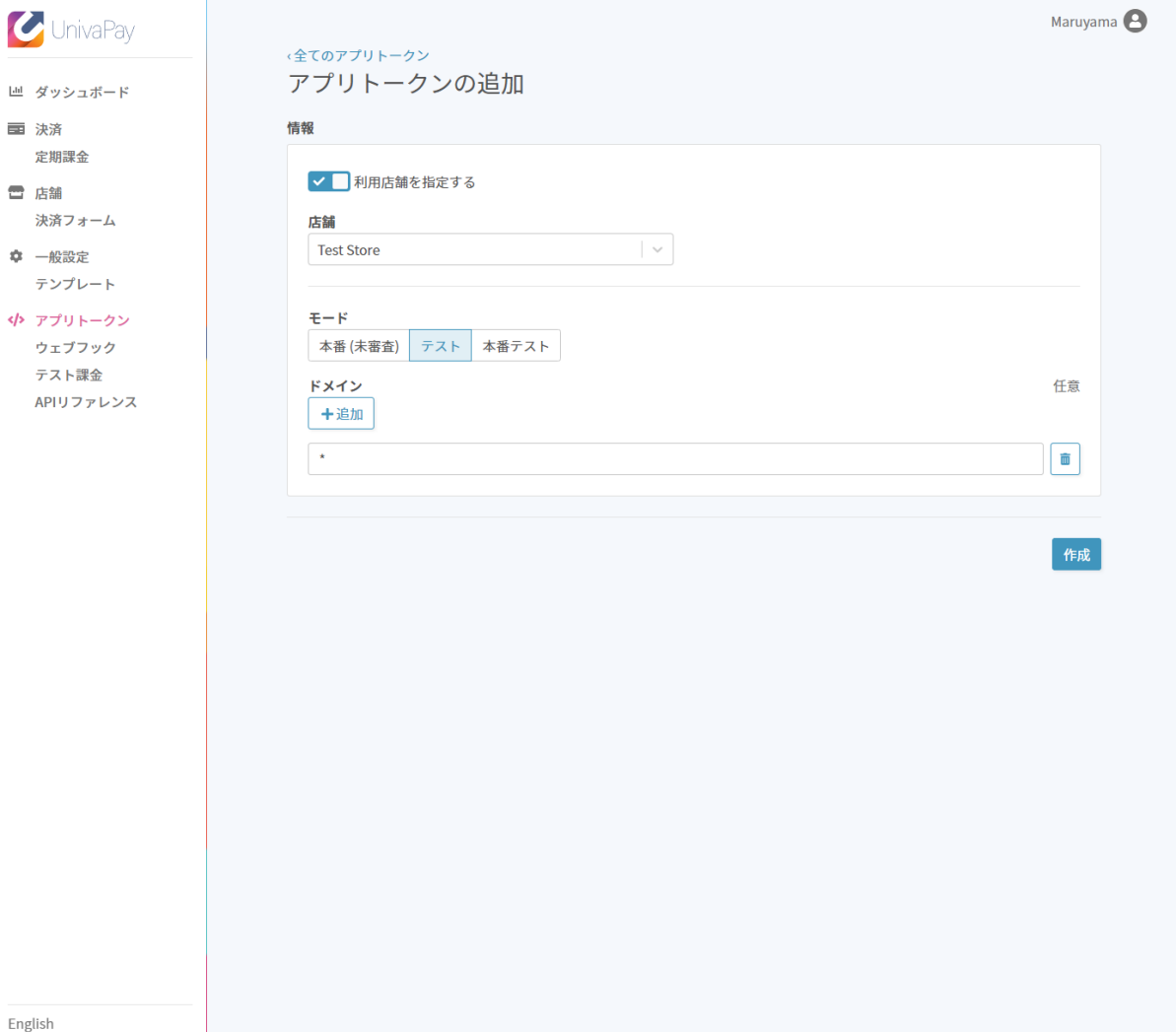
2、アプリトークンの設定

アプリトークンを開き、追加をクリックしトークンを作成してください。

決済を行う店舗を指定し、モードとサイトのドメインを登録してください。

※ドメインとは決済が利用できるドメインを制限するための機能です。

ここで作成されたシークレットを記録してください。



The screenshot displays the Univapay merchant management interface. On the left is a navigation menu with options: ダッシュボード, 決済 (定期課金), 店舗 (決済フォーム), 一般設定 (テンプレート), アプリトークン (ウェブフック, テスト課金, APIリファレンス), and English. The main content area is titled 'アプリトークンの追加' (Add App Token) and includes a '情報' (Information) section with the following fields:

- 利用店舗を指定する
- 店舗: Test Store (dropdown menu)
- モード: 本番 (未審査), テスト, 本番テスト
- ドメイン: +追加 (button), 任意 (text), *

A '作成' (Create) button is located at the bottom right of the form.

3、プラグインアップロード

こちらからご案内した「UnivaPay.tar.gz」を、ECCUBE管理画面内のオーナーズストア→プラグイン一覧より「アップロードして新規追加」から追加してください。

独自プラグインにUnivapay決済モジュールが表示されるので、画面左「有効にする(▶ボタン)」をクリックします。

EC CUBE. EC-CUBE SHOP > 管理者様

インストールプラグイン一覧 オーナーズストア

オーナーズストアの認証に失敗しました。認証キーの設定を確認してください。

オーナーズストアのプラグイン オーナーズストアから新規追加

インストールされているプラグインはありません。

ユーザー独自プラグイン アップロードして新規追加

プラグイン名称	バージョン	コード	ステータス	アップデート
UnivaPay for EC-CUBE4	1.0.0	UnivaPay	有効	Choose File No file chosen アップデート

プラグインを探す

プラグイン一覧

テンプレート

認証キー設定

情報

4、SDKのインストール

インストールが完了したら、「UnivaPay for EC-CUBE4」の右側の歯車マークをクリックしてください。
ページ内下部にある`SDKのインストール/更新`をクリックしてください。

※タイムアウトした際はサーバー側の設定を変えていただき、しばらくたってから再試行するか、下記コマンドをEC-CUBEがインストールされているディレクトリで実行してください。

```
composer require -W univapay/php-sdk:6.0.1
```

The screenshot shows the 'UnivaPay プラグイン一覧' (UnivaPay Plugin List) page in the EC-CUBE4 admin interface. The left sidebar contains navigation menus for Home, Product Management, Order Management, Member Management, Content Management, Settings, Owner's Area, Plugins, Plugin Search, Plugin List (selected), Template, Authentication Key Settings, and Information. The main content area is titled 'UnivaPay プラグイン一覧' and shows the '設定' (Settings) section. The settings include:

- トークン **必須** (Token **Required**): [Empty text input field]
- シークレット **必須** (Secret **Required**): [Empty text input field]
- ウィジェットURL **必須** (Widget URL **Required**):
- API URL **必須** (API URL **Required**):
- キャプチャを行う (Perform Captcha):
- 定期購入決済時に受注メールを送信する (Send order email at the time of regular purchase payment):

At the bottom of the page, there are three buttons: a back arrow labeled 'プラグイン一覧', a blue button labeled 'SDKのインストール/更新' (Install/Update SDK), and a blue button labeled '登録' (Register).

5、プラグインの設定

先ほど管理画面にて作成されたアプリトークンの情報を入れて登録してください。

「キャプチャを行う」の項目でクレジットカードの決済ジョブを変更できます。

キャプチャを行うにチェックをしない場合は、仮売上処理となり別途キャプチャ処理を行う必要があります。期間内にキャプチャ処理を行わない場合は、売上確定とならずに決済はキャンセルとなりますのでご注意ください。

※APIURLとウィジェットURLはご変更されないようご注意ください。

The screenshot shows the 'UnivaPay プラグイン一覧' (UnivaPay Plugin List) page. The left sidebar contains navigation items: ホーム, 商品管理, 受注管理, 会員管理, コンテンツ管理, 設定, オーナーズストア, プラグイン, プラグインを探す, プラグイン一覧 (highlighted), テンプレート, 認証キー設定, and 情報. The main content area is titled 'UnivaPay プラグイン一覧' and shows the '設定' (Settings) section. The settings include: トークン (必須) with an empty input field; シークレット (必須) with an empty input field; ウィジェット URL (必須) with the value 'https://widget.univapay.com'; API URL (必須) with the value 'https://api.univapay.com'; and two checkboxes: 'キャプチャを行う' (checked) and '定期購入決済時に受注メールを送信する' (checked). At the bottom of the page, there are three buttons: 'プラグイン一覧' (with a back arrow), 'SDKのインストール/更新', and '登録'.

6、支払い方法の設定

設定→店舗設定→支払方法設定

こちらより決済下限金額と決済上限金額をご設定ください。

※上限金額はUnivapay決済システムより確認頂けます。

店舗→店舗選択→決済サービス→全体設定→課金

7、配送方法設定

設定→店舗設定→配送方法設定

配送方法設定にて利用する支払い方法にチェックを入れてください。

チェックを入れた支払い方法が購入画面に表示されます。

※定期課金に使用したい配送種別ではUnivaPay(Subscription)を選択、都度課金に利用したい配送種別ではUnivaPayにチェックを入れてください。

8、ウェブフックの設定

定期課金を利用する際、定期課金をUnivaPay側で行ったあとEC-CUBE側に注文を連携するために、下記設定を行ってください。

UnivaPayの管理画面にてウェブフックを開いてください。

追加をクリックしURLの箇所に入力{ショップURL}/univapay/hookと入れ、決済を行う店舗を指定し、「定期課金失敗」と「定期課金の支払い」にチェックをして作成をクリックしてください。

※利用店舗を設定しないと正常に処理が行われません。

※通常課金はコールバックにて通知いたしますがトリガーに設定することも可能です。

UnivaPay

Maruyama

全てのウェブフック

ウェブフック追加

情報

URL
https://ec.univapaycast.com/univapay/hook

利用店舗を指定する

店舗
Test Store

Authorizationヘッダー 任意

トリガー

- 課金情報 / ステータスの更新
- 課金
- 定期課金の支払い
- 定期課金が完了しました
- 定期課金失敗
- 定期課金が一時停止されました
- 返金
- リカーリングトークンが削除されました
- キャンセル完了

作成

English

9、その他

(1) ECCUBEのステータスと決済ステータスについて

・購入処理中

ウィジェット画面の表示が行われた状態です。

※ウィジェット画面へ遷移し、お手続きをせず離脱となった場合、ECCUBEの注文状態は購入処理中のまま残ります。

・新規受付

ウィジェット画面のお手続きが完了し、お支払い待ちの状態です。(仮売上の場合)

・入金済み

お支払いが完了した状態です。

(2) 決済の取消・キャプチャ処理について

取消・キャプチャはECCUBEの管理画面から処理いただけます。

ただ定期課金の停止や一度返金失敗になった決済への再返金等はできませんので、UnivaPay管理画面より行ってください。

※商品発送後に取消した場合のポイント処理について

商品発送後にECCUBEの管理画面より取消処理を行った場合でも、付与されたポイントは自動で取消されません。

ECCUBE管理画面の会員一覧より直接付与されたポイントをご変更ください。

(3) 定期課金について

- ・定期課金の2回目の決済金額は販売価格ではなく通常価格が使用されます。
- ・定期課金の停止およびカード変更は、アカウントを持っているユーザー様は注文履歴画面にて行えます。ただゲストで購入した際はユーザー様側では停止はできませんので、加盟店様側でキャンセルください。
- ・マイページよりユーザー様から定期課金を停止した場合は永久停止となり、課金の再開はできません。再開をしたい場合は加盟店様側で管理画面より一時停止をしてください。

(4) 決済結果通知メールアドレスについて

UnivaPay管理画面へのログインIDのメールアドレスが決済結果通知メールアドレスとなります。

変更する場合はユーザー設定から変更頂けます。

その他にUnivaPay管理画面から一般設定→一般→通知のメールアドレスに設定頂くと、そちらにも通知します。

※ログインIDのメールアドレスと通知のメールアドレスの両方に届きます。

(5) 定期課金を複数期間もしくは都度の決済と併用する場合

都度決済と定期課金が同一のカートに入るのを防ぐため下記のような設定をしてください。

下記の設定をすることによって同一のカートに入るのを防ぎつつ、一つのストアで同時に複数の課金周期を取扱い可能です。

※この設定をしない場合、最初にカートに入れた商品の基準で定期課金が作成されてしまいます。

・ECCUBE管理画面：設定→システム設定→マスターデータ管理→mtb_sale_typeを選択

ここに併用したい数だけ販売種別を作成してください。

・ECCUBE管理画面：設定→店舗設定→配送方法設定

先ほど作成した販売種別の数だけ配送方法を追加し販売種別を紐づけてください。

定期課金に使用したい配送種別ではUnivaPay(Subscription)を選択、都度課金に利用したい配送種別ではUnivaPayにチェックを入れてください。

・商品登録時に別々の課金周期になる場合は販売種別を分けてください。